

## 子どもたちがいない学校は寂しいです

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、「緊急事態宣言」の対象地域が全国に拡大され、岡山市の小中学校も4月21日から5月6日まで臨時休校となりました。緊急事態宣言が出されたのは、4月16日夕方。担任たちは、翌週からの家庭訪問に備え、予定の時刻に迷うことなく伺えるようにと、学区内を巡っていました。私も車と一緒に乗せてもらい、バス停や集合場所などを教えてもらいました。朝早くから、がんばって登校してきていることを知って、すごいなと感じずにはいられませんでした。今は季節がよいけれど、暑い時期や寒い時期は今以上に大変だろうと思いました。担任たちと学区を一緒に巡って本当に良かったと思いました。

その翌日、岡山市の休校が決まりました。私は先生たちに、「こういう状況なので、家庭訪問は中止します。でも、昨日、家庭訪問に向けて学区の中を巡ったのは決して無駄ではなかったと思います。がんばって登校してきている子どもたちのことが分かって本当に良かったと思います。」と話をしました。先生たちも大きく頷いてくれました。そして、休校中に取り組み家庭学習の準備を進めてくれました。

世界中で不安が渦巻いている時だからこそ、私たちは普段通り、冷静に、いつも通りの授業を進めていこうと思っています。子どもたちによく分かる授業、楽しい授業にしたいと、遅くまで教材研究に励んでいる先生たち。5月7日には、元気いっぱい子どもたちに会えるのが楽しみです。子どもたちがいない学校は本当に寂しいです。子どもたちの明るい笑顔を見ると、自然に笑顔になっている自分がいいます。子どもたちからエネルギーをいただいているんですね。かわいい子どもたちのために、できる限りのことに努めてまいります。引き続き、「3密」に気を付け、児童が下校後は職員全員で消毒作業をしながら、安心して子どもたちが学校生活を送ることができるようがんばってまいります。予定が「変更することが多くてご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



## 校長先生これあげる！

始業式の次の日。業間休みに、2年生のA子さんとB子さんが、私に、シロツメ草の花束をプレゼントしてくれました。「これ、校長室にかざってください」とニコニコしながら渡してくれました。私は嬉しくて嬉しくて、思わずぎゅっと抱きしめたくなりました。子どもたちの優しい心遣いに、心がほっこりしました。このシロツメ草は、もちろん校長室に飾りましたよ。ありがとう！



## 子どもたちの素晴らしさを実感しました！

私は毎朝、ダイシン電機近くの横断歩道のところで、見守りをしています。南方面や東方面から、子どもたちは、班長さんを先頭に、きちんと並んで登校してきます。横断歩道の前では、班長さんが「右を見て、左を見て、もう一度右を見て」と声を出しながら安全確認をしています。そして、手を挙げて渡っていきます。その姿を見ながら下級生たちも同じようにして渡っていきます。そして、なんと…止まってくださっている車の方に、帽子をとり、「ありがとうございました！」と、一礼しているではありませんか。その姿を見ただけで、御津南小の子どもたちの素晴らしさを実感しました！

こうした人に対する礼儀は、保護者の方や地域のみなさまが、日頃から声掛けをしてくださっているからだ感謝しております。本当にありがとうございます。

地域の皆さん、いつも登下校の見守りをしてくださってありがとうございます。



## 子どもも、先生も休み時間は大好き！

給食後下校が続いているので、昼休みがほとんどとれず、友だちと思いきり遊ぶことが難しいのですが、遊べる時は、もう嬉しくて、一目散に運動場へ！子どもたちの嬉しそうな顔を見るだけで、私も心が躍ります。担任の先生たちも続々と運動場へ。私も、2年生のドッジボールに入れてもらいました。もちろん、遊んだ後は、きちんと手洗いやうがいをするよう指導をしています。「3密」にならないように、遊びの内容も考えながら、休み時間を堪能しています。



## 1年生もがんばってます！

4月13日の月曜日。初めて、お兄さん、お姉さんたちと一緒に登校です。しかし…外はどしゃ降り。まだしっかりこないランドセルを背負い、片手に手提げ袋を持ち、片手に傘をさし、一生懸命歩いて来ました！班長さんも、たびたび後ろを振り向きながら様子を伺ってくれています。保護者の方もご心配だったことでしょう。学校では、みんな元気いっぱいですよ。安心してくださいね。

